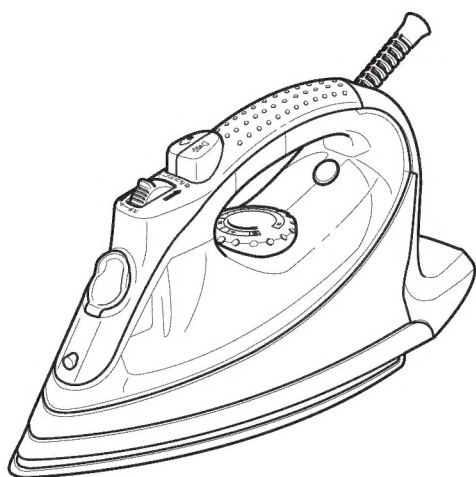


スチームアイロン ASI-1200

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1 ~ 2
使用上のご注意	3
各部のなまえ	4
仕様	4
スチームアイロンとしての 正しい使いかた	5
ドライアイロンとしての 正しい使いかた	5
知っておいていただきたいこと	7
お手入れのしかた	8
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10

このたびは、スチームアイロンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はふきとる。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



●定格15V以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が以上発熱し、発火することがあります。



●交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。



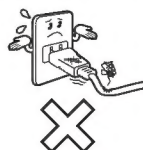
●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火・発煙の原因になります。



●本機を傾けない。
タンクに水を入れすぎない。
水を入れるときは、満水目盛（MAX）位置を超えないようにしてください。タンクの水がこぼれると、ショート・感電の原因になります。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。



⚠ 警告



禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。

火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

●ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。感電やけがの原因になります。



禁止

●子供や介護の必要な方だけでは使わない。けが・感電の原因になります。



分解禁止

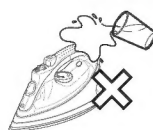
●改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。



禁止

●水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の原因になります。



⚠ 注意



指示

●電源プラグを抜くときは電源コードをもたずに必ず電源プラグをもって引き抜く。

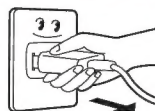
感電・ショートの原因になることがあります。



プラグを抜く

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。

ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になることがあります。



禁止

●熱いアイロンに電源コードを巻きつけない。

ショート・発火の原因になることがあります。



禁止

●高温部（掛け面やスチームなど）に触れない。

やけどの原因になります。



禁止

●アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさない。

故障の原因になることがあります。



禁止

●水道水以外は使用しない。

井戸水や湧き水などを使用すると、不純物が付着して、故障の原因になることがあります。



禁止

●アイロンは安定した所に立てておく。

毛足の長い敷物や不安定な所におくと、転倒して損傷やけが、やけどのおそれがあります。



禁止

●アイロンのそばを離れるときは、通電したままにしない。







故障や火災の原因になることがあります。必ず温度調節ツマミを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

- 使用していないときや、通電後も適温になるまでは、本体を立てた状態にしてください。
- 上水道の水以外の液体をタンクに入れないでください。
タンクの破損や、衣類を汚す原因になります。
- ボタンなど固い物にアイロンがけをしないでください。
掛け面を傷めます。

絵表示について

お掛けになる布地に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、絵表示の意味は次のとおりです。

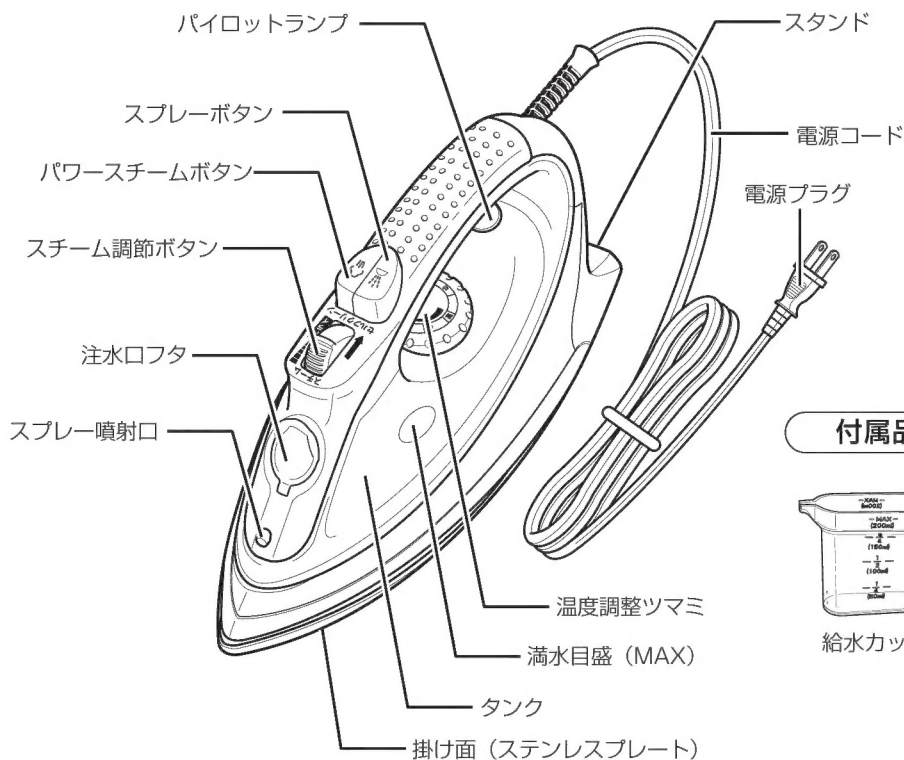
	「低」の目盛でアイロンがけしてください。
	「中」の目盛でアイロンがけしてください。
	「高」の目盛でアイロンがけしてください。
	指定の目盛で、あて布をしてアイロンがけしてください。
	指定の目盛で、布地の裏からアイロンがけしてください。
	アイロンがけはできません。

- 上記以外に「スチーム禁止」などの表示があるときは、その指示に従ってください。

タンク内部の水滴について

タンク内部に水滴がついている場合がありますが、スチーム検査をしてお届けしているためです。安心してご使用ください。

各部のなまえ



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
外 形 寸 法	約275(幅)×120(奥行)×145(高さ)mm
か け 面 の 面 積	200cm ²
質 量	約1.0kg
付 属 品	給水カップ(1)
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
安 全 装 置	温度ヒューズ(240℃)
タ ン ク 容 量	約250ml
コ ー ド	約1.8m
生 産 国	中国

スチームアイロンとしての正しい使いかた

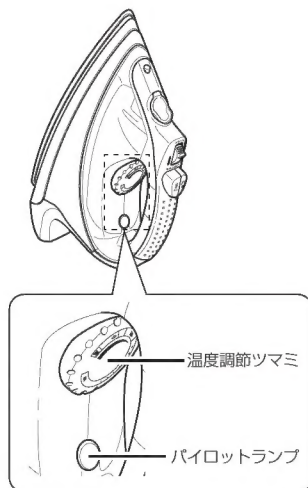
①注水口フタを開け、タンクに水を入れます。

- 満水目盛 (MAX) 位置まで水を入れてください。

②アイロンを立てて置き、温度調節ツマミを「切」にして、電源プラグを電源コンセントに根元まで差し込みます。

③温度調節ツマミを、布地に合った温度に合わせます。

- パイロットランプが点灯します。



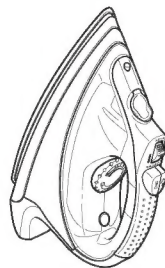
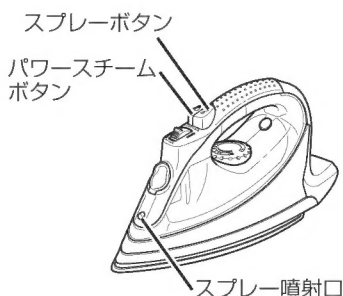
④パイロットランプが消え、適温になったことを確認してからアイロンを水平にして、アイロン掛けをします。

- スプレーボタンを押すと、スプレー噴射口からスプレー（霧吹き）ができます。
- パワースチームボタンを押すと、強いスチームが出ます。（パワースチームは、温度調節ツマミが「高」のときのみ有効です。）

⑤使用後は、温度調節ツマミを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

- 必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。
- 掛け面の腐食を防ぐため、注水口フタを開け、タンクの水を捨ててください。

⑥注水口フタを閉め、アイロンを立てて保管します。

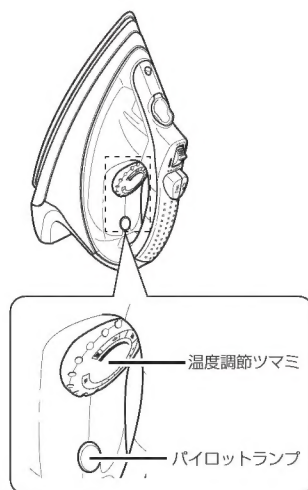


ドライアイロンとしての正しい使いかた

- ① アイロンを立てて置き、温度調節つまみを「切」にして、電源プラグを電源コンセントに根元まで差し込みます。

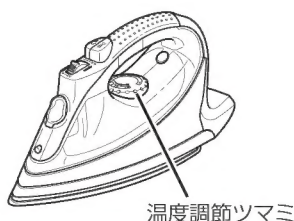
- ② 温度調節つまみを、布地に合った温度に合わせます。

●パイロットランプが点灯します。



- ③ パイロットランプが消え、適温になったことを確認してからアイロンを水平にして、アイロン掛けをします。

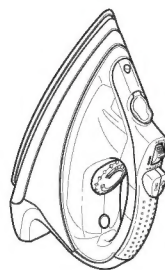
目盛	温度範囲
低	約 80℃～約 130℃
中	約 130℃～約 170℃
高	約 170℃～約 210℃



- ④ 使用後は、温度調節つまみを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

●必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。

- ⑤ アイロンを立てて保管します。



知っておいていただきたいこと

設定温度と機能の関係

温度調節ツマミの位置によって、操作できる機能は次のように異なります。

目盛	スチーム調節ツマミ	パワースチームボタン	スプレーボタン
「低」	×	×	○
「中」	○	×	○
「高」	○	○	○

○：使用可能

×：使用不可

カルキ除去機能

水に含まれているカルキの性質を変化させることで、スチーム孔の目詰まりを防ぎます。

バーチカル機能

本体を立てたままでもスチームを噴射することができます。

水漏れ防止機能

掛け面の温度が下がると、水漏れを防ぐため、自動的にスチームが停止します。

お手入れのしかた



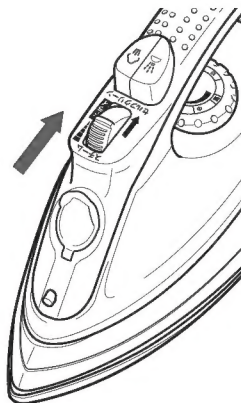
必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

セルフクリーン機能

アイロン内部にたまった水垢などの汚れを取り除くことができます。

- ① 注水口フタを開け、タンクに満水目盛（MAX）位置まで水を入れます。
- ② アイロンを立てて置き、温度調節つまみを「高」にして、電源プラグを電源コンセントに根元まで差し込みます。
- ③ スチーム調節つまみを「ドライ」位置にします。
- ④ パイロットランプが消えてから、アイロンを流し台などの上で水平に持ち、スチーム調節つまみを「クリーニング」方向に倒します。

掛け面からスチームと熱湯が噴き出し、水垢などが除去されます。



本体が汚れたとき

- 柔らかい布で拭いてください。
- 掛け面の落ちにくい汚れは、中性洗剤か水を含ませた布でふき取ってください。
- タワシ、みがき粉、シンナー、ベンジンなどで磨かないでください。

スチーム穴がつまったとき

- 針・ピンなどで取り除き、濡れた布でふき取ってください。
- 掃除の直後は布地を汚すことがありますので、必ず数分間スチームを出してからご使用ください。

故障かな?と思ったら

現象	原因・処置方法
熱くならない。	温度調節ツマミが「切」位置になっていませんか。
	電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。
スチームが出ない。	スチーム調節ボタンが「ドライ」位置になっていませんか。
スチームが少ない。	スチーム穴にゴミや水垢がつまっていませんか。スチーム穴を掃除してください。
	タンク内にゴミが入っていませんか。きれいな水に入れ替えてください。
	タンク内が水垢などで汚れていませんか。セルフクリーン（8 ページ）を実行してください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼されるとき

- ・保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店に持参してください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「スチームアイロン」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用のスチームアイロンの点検を!）

愛 情 点 検	ご使用の際に、このような症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●プラグや電源コードが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<div>一つでも 該当する場合 には→</div> <div>故障や事故防止のため、電源を 切ってプラグをコンセントから抜き、 必ず販売店にご相談ください。</div>

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談／お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理／監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

スチームアイロンASI-1200 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容（裏面）で無料修理を行うことをお約束するものです。
 お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番		スチームアイロン／ASI-1200	
お買い上げ年月日 *	年 月 日		
無料修理 保証期間	対 象 部 分	期間（お買い上げ日より）	
	本 体	1 年	

お 客 様	お 名 前 *	★ 販 売 店
	ご 住 所 *	
	TEL ()	

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ 048-718-3336 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190

電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

アルファックス・コイズミ株式会社

<http://www.alphax.koizumi.co.jp/>

<http://www.alphax.jp/>（商品サイト）